

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」と「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。

警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 「傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

- 注意喚起を示す記号
- 禁止を示す記号
- 行為を指示する記号

- この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- データが破損したり失われた場合の補償や、不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

警告

電源/電源アダプター

- 電源コードが破損するようなことをしない。
 - ストーブなどの熱器具に近づけない
 - 無理に曲げない
 - 傷つけない
 - 電源コードに重いものをのせない感電や火災の原因になります。

電源はこの機器に表示している電源電圧で使用する。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

電源アダプターは、必ず付属のもの (MU18) またはヤマハ推奨の同等品を使用する。また、付属の電源アダプターをほかの製品に使用しない。故障、発熱、火災などの原因になります。ただし、日本国外で使用する場合は、付属の電源アダプターを使用できないことがあります。お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

分解禁止

この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

水に注意

- この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

めれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

火に注意

この機器の上に、ろうそくなど火気のあるものを置かない。ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- 電源コード / プラグがいたんだ場合
- 製品から異常なおいや煙が出た場合
- 製品の内部に異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

この機器や電源アダプターを落とすなどして破損した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

注意

電源/電源アダプター

電源アダプターは、布や布団で包んだりしない。熱がこもってケースが変形し、火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置

不安定な場所に置かない。この機器が転倒して故障したり、お客様やほかの方々へのけがをきたす原因になります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。故障の原因になります。

この機器を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々へのけがをきたすおそれがあります。

接続

ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。

- 電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量 (ボリューム) を最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷になることがあります。

手入れ

この機器の手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電の原因になることがあります。

取り扱い

この機器のパネルのすき間に手や指を入れない。お客様がけがをするおそれがあります。

この機器のパネルのすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

この機器の上ののったり重いものをのせたりしない。

- スイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

この機器が破損したり、お客様やほかの方々へのけがをきたす原因になります。

大きな音量で長時間ヘッドフォンやスピーカーを使用しない。聴覚障害の原因になります。

[] スイッチを切った状態 [] スイッチがスタンバイの状態でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

(PA-1)

機種名 (品番)、製造番号 (シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名 _____

製造番号 _____

(bottom_ja_02)

保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。ご依頼の際は、購入を証明する書類 (レシート、売買契約書、納品書など) をあわせてご提示ください。(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店名 _____	所在地 _____
店	電話 _____	() _____

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA営業部
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41番12号 KDX箱崎ビル1F
TEL. 03-5652-3850

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態 (取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態) で故障した場合には、無償修理を致します。
 - 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品、ご購入後の修理についてお買い上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金を。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 - この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
- *この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- *ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。
- *その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター

0570-050-808

※固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。通話料金は着声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は 03-5652-3618
受付 月曜日～金曜日 11:00～19:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)
FAX 03-5652-3634
オンラインサポート <http://jp.yamaha.com/support/>

●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

0570-012-808

※固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。通話料金は着声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は 053-460-4830
受付 月曜日～金曜日 11:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)
FAX 03-5762-2125 東日本 (北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越 / 東海) 06-6649-9340 西日本 (北陸 / 近畿 / 四国 / 中国 / 九州 / 沖縄)

修理品お持込み窓口
受付 月曜日～金曜日 11:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)
*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
京浜トラックターミナル内 14号棟 A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17
ナンバ社本二ツセイビル 7F
FAX 06-6649-9340

●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン PA 営業部
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12
KDX 箱崎ビル 1F
*名称、住所、電話番号、営業時間、URLなどは変更になる場合があります。

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

- 保証書
本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類 (レシート、売買契約書、納品書など) とあわせて、大切に保管してください。
- 保証期間
保証書をご覧ください。
- 保証期間中の修理
保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのは、製品ごとに定められています。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
ご要望により有料にて修理させていただきます。下記の部品などについては、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品
フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

- 補修用性能部品の最低保有期間
製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。
- 修理のご依頼
本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などを確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。
- 損害に対する責任
この製品 (搭載プログラムを含む) のご使用により、お客様に生じた損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益) については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

ASCAMPAMPPCA6

ヤマハプロオーディオウェブサイト
<http://www.yamahaproaudio.com/japan/>

ヤマハダウンロード
<http://download.yamaha.com/>

Manual Development Department
© 2013 Yamaha Corporation
2016年9月改訂 MWLE*.*.*CO
Printed in Malaysia